



Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

工芸デザインコース 第18回「卒業作品展」が大盛況！ 頼重秀一沼津市長も来場、市長の部屋で本校を紹介

第18回工芸デザインコース「卒業作品展」が2月9日(水)から14日(月)まで沼津市民文化センター展示室にて行われました。頼重秀一沼津市長をはじめ、今年も多くの方々にご来場いただきました。誠にありがとうございました。なお、この様子は沼津朝日新聞(2月11日付)に掲載されました。工芸デザインコースでは陶芸、染色、絵画、コンピュータグラフィックスなどを学び、コンテストでの入賞など生徒たちの感性と表現力が高く評価されています。



就職講座「企業調べ発表」

卒業後に就職を目指す生徒は、2年生のうちから「就職講座」を受講します。就職試験に備え、礼儀や作法、マナーや身だしなみの確認に加え、面接練習、企業・業種研究なども行います。この日はいくつかのグループに分かれてそれぞれ選んだ企業について調べ、発表を行いました。人前で発表することは、面接試験の練習にもなります。発表の仕方にも工夫がみられ、どのグループも真剣に取り組んでいました。就職講座に参加する大隅竜輝君(沼津第五中出身)は「グループワークはもちろん、ディスカッションで他者の意見をまとめることの難しさを学びました。これがきっとこれからの就職活動に役立つと思います」と話してくれました。



生活文化コース家庭科技術検定“四冠” 1年生も先輩に続き全員合格

生活文化コースの3年生が文部科学省後援全国高等学校家庭科技術検定の三種目で一級に合格する“三冠”を達成しました。萩原結衣さん(富岡中出身)と渡邊芳香さん(山田中出身)は、三種目(和服、洋服、食物調理)に加え、保育検定も取得し四冠を達成しました。生活文化コースには“三冠”を目指し入学を希望する受験生が多く、入学後は1年次の1学期にすべてのコースを体験し、2学期からコースごとの授業が展開されます。1年生も全員が検定に合格するなど、今後が楽しみです。中山静瞳さん(金岡中出身)は「先輩方が築き上げた良き伝統を引き継ぎながら時代に合った思考を身に付け、家庭科の技術を学びたい」と話してくれました。



全員合格に喜ぶ1年生

Nimazu CHUO 100th Anniversary

卒業生デザインのロゴ

軽音楽部「2年ぶり2回目の全国切符！」
新人大会オリジナル曲部門最優秀賞(静岡県1位)

祝 どうきょう総文2022

部活動のSNSはこちら▲